

JIA Convention Chiba 25

JIA建築家大会 2025 千葉

せんのちから

2025年11月7日[金] 10:30-17:30 (開場 10:00)

2025年11月8日[土] 10:00-17:30 (開場 9:30)

メイン会場. 千葉県文化会館

※11/7開催の一部の企画のみ「千葉大学ゐのはな同窓会館」が会場になります。

一般参加. 無料、事前登録は不要です

JIA会員:別途定める登録費(事前登録制)が必要です。(8月登録開始予定)

主催. 公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部

運営. 公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 大会実行委員会

Web. <https://www.jia-kanto.org/> [JIA建築家大会2025千葉公式ウェブサイトは6月公開予定]

未来の建築・まちづくりを
市民や学生のみなさんと考える
20のトークセッション



せんのちから

多様性を尊重し繋がりを生み出す、社会と建築のあり方について

The Expertise of 1000

Respecting Diversity and Creating Connections:
Society and Architecture

開催趣旨

公益社団法人 日本建築家協会(JIA)は、2025年11月7日(金)、8日(土)の2日間、千葉県文化会館と千葉大学るのはな同窓会館を会場に「JIA建築家大会2025千葉」を開催します。今年の大会テーマは「せんのちから」です。

今、私たちの身のまわりにはさまざまな問題が溢れています。〈持続性をもつ好ましい社会〉を実現するためには、幅広い分野にわたる多様な知見や職能、技術の融合が欠かせません。私たちは、これらの課題解決に取り組んでいる建築家、技術者、行政、運営者、市民、学生など計100名以上に登壇していただき、これからの建築や地域について共に考える、1,000人会議を企画しました。20を超えるトークセッションを通して、多様性を尊重し繋がりを生み出す、社会と建築のあり方について考えます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

トークセッションの予定(一部)

2025年5月時点のトークセッションの予定です。
今後、内容が変更になる場合があります。最新情報は公式HPで御確認下さい。

地域の個性を活かす Locality

- 歴史的建築物の保存と誇るべき日本の景観
～千葉県立中央図書館と大高建築を通して建物の保存・利活用を考える～
- 私にとつての「槇文彦」
- 千葉の真ん中をデザインする
～開府900年から1000年へ向けた持続可能なまちづくり～
- 偉大な先輩建築家に学ぶX 大高正人一人と都市と建築

地域社会・地域産業との繋がり Community

- 都市と地方が混在する千葉の食・文化の現状と未来
～農とまちを繋ぐコミュニティから考える～
- 地域木材活用のための社会の仕組みづくり
～木材生産量の少ない千葉県における林業と建築家の連携～

未来社会に向けた新たな取り組み Innovation

- 事前防災への取り組みと今後の展望

次世代を担う建築家たち Education

- 社会に発信する建築家のメディア実践を考える

世界の建築家・日本の建築家 Architect

- 「建築家」とは、どのような存在なのか
- International Presidents' Forum (IPF)
- 《越境建築家》たちとの対話 —「越境」が建築家にもたらすもの



解体工事前の聖賢堂の記憶



千葉の森林再生プロジェクト 倒木見学会



もうひとつのナイロビ

